1月頃の準備

水害について

大雨によってもたらされる氾濫には以下の2種類があります。





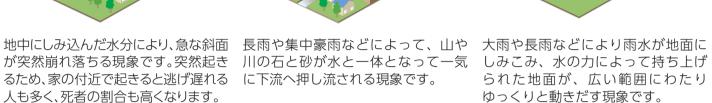
降った雨が水路や下水道(雨水)などで排水しきれなくなるこ 川の増水により堤防が壊れたり、堤防から水があふれたりし とにより発生する氾濫です。 て発生する氾濫です。

土砂災害について

土砂災害は大きく分けて以下の3種類があります。







人も多く、死者の割合も高くなります。

避難の方法、手順について事前に家族と相談、確認しておくと、いざというときに慌てずに行動ができます。自治会などで 実施している避難訓練に積極的に参加しましょう。

避難場所、避難方法などを



●避難場所、避難経路を確認 しましょう。 ●避難時は家族別々で行動す る可能性があるので、集合 場所を決めておきましょう。 ●日常の予防策での役割と災 害発生時での役割を決めて おきましょう。

避難経路を歩いてみましょう。



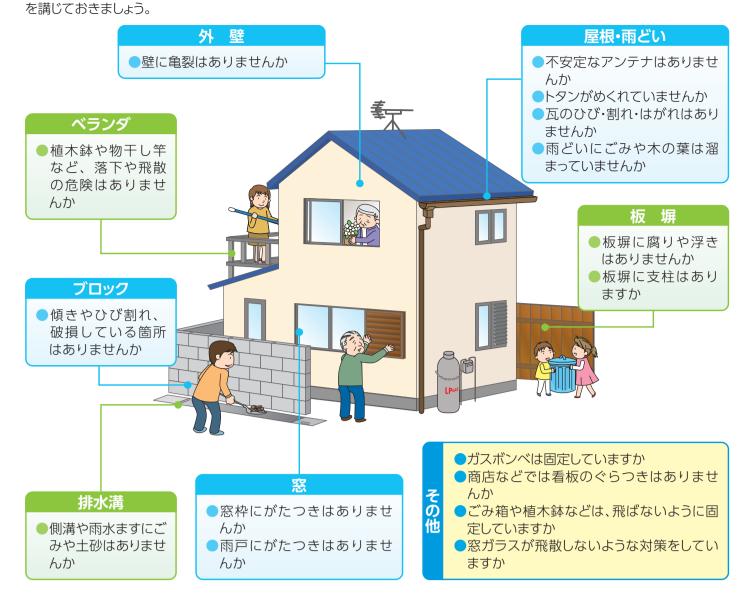
●避難場所まで歩き、避難時に危 険となる箇所を確認しましょう。 ●昼間の避難より、夜間の避難の 方が危険なため、夜間に避難経 路を歩いてみましょう。 ●隣接学区の方が自宅から近い 場合もあります。避難所は複数 確認しておきましょう。

地すべり

緊急時に身を寄せる避難先は、市が指定する避難所だけではありません。 安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚・知人がいる場合は、日頃から相談し、そこへ避難す ることも考えておきましょう。

家屋被害を抑えるために

台風や大雨による被害を最小限にとどめるために、日頃から家屋やその周囲の点検・修理・補強を行い、十分な風水害対策



家庭でできる簡易水防

浸水が浅い場合には、土のう(無い場合は水のう)を設置することで、水が建物へ浸入するのを防ぐことができます。 簡易的な措置として、植栽用プランターや石油用ポリタンク、長めの板(はしごやテーブルでも可)などを、ビニール シートで包んで設置してもよいでしょう。道路よりも建物が低い場合や、地下室がある場合などは、止水板を設置して おくと、より効果的です。



非常持ち出し品チェックリスト

食品·水

火を通さないでも食べられる物

非常備蓄品として常備しておきましょう。

日用品

□筆記用具、ノート □乾電池など

□乾パン・クラッカー・缶詰など、

簡易水防の工法例●

プランター+ビニールシート シートで巻き込んだものを設置し、組み合わせて出入り口に設置し、浸 浸水を防ぎます。

□飲料水

□チョコレート

簡易水防の工法例2 簡易水のう+止水板 土を入れたプランターをビニール 簡易水のうを作り、長めの板などと

避難が必要になった場合に備えて、非常持ち出し品を準備しましょう。リュックサックなどにまとめて、いつでも持ち出せる

救急·安全関係

□救急医薬品(ばんそうこう・傷薬・包帯)

□ヘルメット(防災ずきん)

□病人やお年寄りの常備薬

水を防ぎます。

場所に保管しておくと良いでしょう。重さの目安は男性で15kg、女性で10kg程度です。

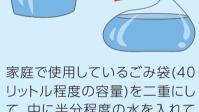
□マスク

□消毒液

□体温計

□生理用品

簡易水のうの作り方



貴重品

□預貯金通帳、印鑑、パスポート

□クレジットカード類、□

マイナンバーカード

その他

□洗面用具(歯ブラシ・石けん)

□現金

□権利証書

□健康保険証

□免許証

上記の他、インターネットから入手できる河川防災カメラ(十禅寺川・狼川・草津川・葉山川)、危機管理型水位計(伊 て、中に半分程度の水を入れて 佐々川・伯母川・美濃郷川)の水位情報も避難行動の目安として有効です。河川防災カメラは滋賀県土木防災情報シス 口を固く縛ります。

2)情報の入手

雨の強さと降り方について(1時間雨

	予報用語 1時間降雨量	<mark>やや強い雨</mark> 10mm 以上~20mm 未満	<mark>強い雨</mark> 20mm 以上〜30mm 未満	<mark>激しい雨</mark> 30mm 以上〜 50mm 未満	非常に激しい雨 50mm 以上~ 80mm 未満	猛烈な雨 80mm 以上	
,	人が受ける イメージ	ザーザーと降 り、足元が濡 れる。	どしゃ降り、 傘を差してい ても濡れる。	バケツをひっ くり返したよ うに降る。	滝のように ゴーゴーと 降る。傘はまったく役に立 たない。	息苦しいよう な圧 迫 感 が ある。恐怖を 感じる。	
	屋外の様子	地面一面に水たまりができる。		道路が川のようになる。	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。		
	車に 乗っていて		ワイパーを速くしても見づ らい。	ブレーキが効きにくくなる。(ハイドロプレーニング現象)	車の運輸	広は危険。	
	災害発生 状況	長く続くときは注意が必 要。	側溝や下水、小さな河川 があふれ、小規模のがけ 崩れが始まる。	避難の準備が必要。下水 管から雨水があふれる。	地下室や地下街に雨水が 流れ込む。マンホールか ら水が噴き出す。多くの 災害が発生する。	雨による大きな被害が起 こるおそれがあり、厳重 な警戒が必要。	
			,				

大雨・洪水に関する注意報・警報

下記のような場合、気象庁から「注意報」「警報」が発表されます。さらに、警報の発表基準をはるかに超える豪雨など が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、「特別警報」が発表され、最大限の警戒を呼び掛けます。 ※「特別警報」が発表されない場合でも、甚大な被害が発生する可能性があります。

災害が発生するおそれがある

▶記録的短時間大雨情報

河川の水位情報

大雨により、浸水災害や土砂災害な どが発生するおそれがあると予想 🏴 されたときに発表。 大雨、長雨、融雪などにより、河川の

増水や氾濫、堤防の損傷や決壊によ る災害が発生するおそれがあると 予想されたときに発表。

きはすぐに安全な場所へ避難しましょう。

水位の基準に達するなどの状況から判断し、発令します。

水位の名称など

氾濫が起こる可能性がある水位

-避難判断水位--

避難の目安になる水位

水防団が出動する目安になる水位

---水防団待機水位----

---ふだんの水位----

水防団が準備する目安になる水位

テム、危機管理型水位計は川の防災情報で確認できます。

重大な災害が発生するおそれがある 大雨により、**重大な浸水災害や重大 な土砂災害など**が発生するおそれ があると予想されたときに発表。

■ 大雨、長雨、融雪などにより、河川の 増水や氾濫、堤防の損傷や決壊によ る重大な災害が発生するおそれが あると予想されたときに発表。

数年に一度しかないような、短時間の猛烈な雨が観測された場合には、気象台から、「記録的短時間大雨情報

が発表されます。この情報が発表された地域では、周囲の状況や雨の降り方に注意し、少しでも危険を感じたと

河川の水位が上昇して洪水のおそれがあるとき、市は避難情報を発令します。各避難情報は、各河川で定められた

避難情報の種類

の目安

大雨特別警報

「警報」よりもはるかに高い危険度 台風や集中豪雨により数十年に一 度の降雨量となる大雨が予想され

西矢倉野洲

- 2.3m 2.5m 0.55m 1.2m

山寺橋 目川

水位 ト昇速度や今後

災害時は誤った情報が流れることが あります。テレビ、ラジオ、インター ネット、市内放送などで正確な情報を



足元に注意して!

警戒レベルと避難行動

おそれ

警 戒 5 災害発生 命の危険 直ちに安全確保! マは切泊 命を見る

又は切迫 命を守るための最善の行動をとりましょう。

災害の 危険な場所から全員避難

に避難しましょう。

気象状況悪化 自らの避難行動を確認

今後気象状況 災害への心構えを高める

#時の注意事項 早期避難が基本です

正確な情報収集をしましょう。

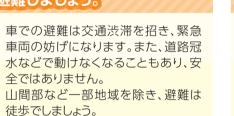
悪化のおそれ 最新の防災気象情報などを確認しましょう。

危険な場所から高齢者等は避難

※市町村が災害の状況を確実に把握できるものでない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。



河川の氾濫が始まってからの避難は 大変危険です。早めの避難を心がけま しょう。特に堤防近くの市民は速やか に避難することを心がけましょう。 歩ける深さの目安は、ひざぐらい(約 50cm)までです。また、水深が浅くて も流れが速くなると危険です。無理を しないようにしましょう。



泥水で足元が見えず、マンホー

ルや側溝などへの転落の危険

があります。歩く前方・周囲の

安全を確認しながら歩きやす

た、裸足や長靴は危険です。

い運動靴で避難しましょう。

はぐれないよう、特に小さい子ど

もはしっかり手をつないで、子ど

もが複数の場合は前後を大人が

マンション・ビルなどの強固かつ高層の建物にお住まいの方は…

次の3つが確認できれば、浸水の危険があっても自宅に留まり、安全を確保することも可能です。

2 浸水深より居室は高いか

挟むようにして移動しましょう。

動しましょう。

車両の妨げになります。また、道路冠 水などで動けなくなることもあり、安 全ではありません。

手が使えるようにしましょ

救助を待ちましょう。(垂直避難)



5段階の警戒レベルにより、避難のタイミングをお伝えします。警戒レベルに応じて適切な避難行動をとってください。

______________________________警戒レベル 4 までに必ず避難! ~~~~~~~~~~~~~~~~~

高齢者、障がいのある方など、避難に時間のかかる方とその 支援者は避難をしましょう。その他の方は必要に応じ、普段の 行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタ (市が発令)

災害の危険性がある区域、避難場所、避難経路、避難のタイミングを確認しましょう。 (気象庁が発表)

速やかに避難しましょう。避難場所までの移動が危険と思わ 避難指示 土砂災害警戒情報 れる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所 (市が発令) 氾濫危険情報

浸水が始まり、避難するこ とに危険を感じた場合は、 自宅の2階、近くの2階建て 以上の強固な建物や高いと ころへ移動し、救助を待ち ましょう。

非常持ち出し品はリュック

サックに入れて行動し、両

緊急安全確保※ 大雨特別警報

氾濫発生情報

洪水警報

氾濫警戒情報

氾濫注意情報

(市が発令)

安全なルートで避難しましょう。

子どもや高齢者に配慮しましょう。

夜間の避難は注意して!



狭い道、塀ぎわ、川べりはさ け、できるだけ安全な広い道 を選んで避難しましょう。ガー ド下や堤防などは危険です。 ガラスや看板が多い場所は さけましょう。

高齢者や病人などは背負

い、子どもには浮袋を着

けさせて、安全を確保し

友間の避難は、見通しが思

、転倒や側溝への転落な

どの危険が伴います。

明るい広い道を通行する

など、特に注意が必要で

水がひくまで我慢できるか、

水・食糧などの備えは十分か

ましょう。

市が指定している避難所の種類

|広域避難所

被災者が一定期間の仮住まいをする施設 として想定しており、多くの被災者を受 け入れることのできる施設です。





草津市と施設が協定を結んでいる施設です。

比較的小規模な市の施設で、広域避難所を補完する避難所です。大 規模災害では、まず広域避難所を開設し、地域の状況に応じて、避 難所を開設します。

た場合に一時的に退避できる避難場所として、

福祉避難所

災害時において介助が必要な人(高齢者や障害者、妊産婦など)に配慮 した避難所です。要配慮者はまず最寄りの広域避難所に避難し、その後 市の職員が福祉避難所へ受入を調整した上で、避難して頂きます。

要配慮者について

高齢者や障がいのある方、乳幼児や妊産婦、日本語を十分理解できない外国人の方々など、災害時に何らかの支援が必要 な人々に対しては、地域で協力し合いながら、安否確認、避難施設への移動を支援しましょう。

●背負って安全な場所まで ●階段では2人以上の支援が ●声をかけ情報を伝える。

●複数の介助者で対応する。 後向きにして移動する。

草津市役所

警察署・交番

草津警察署

南草津駅前交番

草津駅前交番

野村交番

矢橋交番

笠縫駐在所 常盤駐在所

鉄道警察隊



肢体の不自由な方(車椅子)



草津三丁目 13-30

大路二丁目 11-16

野路一丁目 15-1

渋川一丁目 1-16

野村二丁目 20-1

青地町 785-7

北山田町 58

矢橋町 470-5

下笠町 3021-

片岡町 201-3

|西渋川一丁目 1- ϵ

(4) いざさいうときの連絡先



必要。上りは前向き、下りは (誘導する場合は、杖を持った と動かし、相手にわかりや

方の手には触れず、ひじのあ



すいようにする。

耳の不自由な方

法で正確な情報を伝える。

077-563-1234

077-563-0110

077-562-7360

077-562-6565

077-564-5511

077-564-6600

077-562-6564

077-563-6121

077-568-1078

077-568-0058

077-564-1116

□ろうそく、ライター □モバイルバッテリー

□ナイフ、缶切り□ □ティッシュペーパー □ □ビニール袋 □懐中電灯

□携帯ラジオ

□タオル □毛布 □手袋、軍手 □雨ガッパ □寝袋

□衣類(下着·上着)

衣類など

□ほ乳びん

□紙おむつ □粉ミルク・液体ミルクなど □介護用品

□メガネ

備蓄▶消費▶補充を繰り返す

▶ローリングストック(循環備蓄)を心がけましょう

ローリングストック(循環備蓄)とは、普段から使用 する食材、加工品を多めに買っておき、使ったら使っ た分だけ買い足していくことで、常に一定量の食料を 家庭に備蓄しておく方法のことを言います。この備蓄 方法を行うことで、いざというときにも日常生活に近 い食生活を送ることができます。



電話番号 医療法人誠光会草津総合病院 矢橋町 1660 077-563-8866 救急告示病院 077-567-3610 江草津徳洲会病院 東矢倉三丁目 34-52 077-568-0119 上笠町 477-1 南消防署 野路九丁目 1-46 077-564-4951 草津市消防団第1分団詰所 077-562-3500 草津三丁目 13-64 草津市消防団第2分団詰所 青地町 764-8 077-565-9560 077-564-4969 草津市消防団第3分団詰所 野路町 515-1 消防署・消防団 草津市消防団第4分団詰所 北山田町 60-3 077-563-1277 077-566-3616 草津市消防団第5分団詰列 川原町 288-9 片岡町 202-1 077-568-0457 草津市消防団第6分団詰所 草津市消防団第7分団詰所 077-563-6119 大路二丁目 9-11 077-566-0119 草津市消防団第8分団詰所 野路九丁目 6-4 草津市消防団 KFFL 分団詰所 上笠町 477-1 077-568-0119

避難情報などの伝達経路

炒工夫比 月 干	収みとり石建作的
_	市内一斉緊急放送システム(屋外スピーカー、えふえむ草津、フリーダイヤル0120-119-932)
_	草津市HP、草津市役所Facebook、草津市安全・安心メール
草津	緊急速報メール、エリアメール、Yahoo!緊急速報アプリ 住民の
-	広報車による巡回
_	町内会長、自主防災組織
気象情報 💳	報道機関(テレビ・ラジオ・新聞)

情報の入手先

国土交通省	川の防災情報	https://www.river.go.jp/		
	ナウキャスト(雨雲の動き・雷・竜巻)	https://www.jma.go.jp/bosai/nowc/		
気象庁	彦根地方気象台	https://www.jma-net.go.jp/hikone/		
	キキクル (危険度分布)	https://www.jma.go.jp/bosai/risk/		
	滋賀県土木防災情報システム	https://shiga-bousai.jp/index.php		
滋賀県	滋賀県防災情報マップ	https://shiga-bousai.jp/dmap/top/index		
巡 貝乐	しらしがメール	http://www.pref.shiga-info.jp		
	しらしが LINE	https://www.pref.shiga-info.jp/ShiraLineWeb/service/index		
	草津市ホームページ	https://www.city.kusatsu.shiga.jp		
草津市	草津市役所 Facebook	https://www.facebook.com/KusatsuCity		
	草津市メール配信サービス	https://service.sugumail.com/kusatsu/member/		



▶災害用伝言ダイヤル171







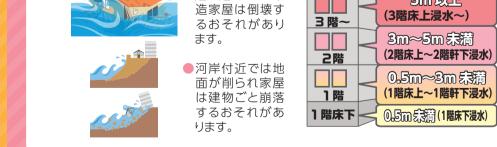




伝言を入れる

伝言を聞く

配信サービス



●河川の近くは流

速が速いため、木

1 河川から十分離れているか



災害用伝言サービス

大災害発生時は電話の利用が急激に増加し、つながりにくい状況が数日間続くことがあります。このような場合は 以下のサービスが開設されます。

固定電話・携帯電話などから、被災地の方の電話番号を入力して安否情報(伝言)の登録、確認を行うことがで きます。

Γ。		
-	録音する ときは	1
/ 1	再生するときは	2
をダイヤル	一件上りることは	

をダイヤル	134	19 9 C C 16		l
災害用伝言板(web	171)	https://www.v	web17	'1.j

スマートフォン・携帯電話・PCなどから災害用伝言板(web171)にアクセスすることで、テキストによる安否情 報(伝言)の登録・確認を行うことができます。

※上記の他に携帯電話各社から「災害用伝言板サービス」が提供されます。利用方法については各社ホームページなどでご確認ください。

わが家の防災メモ

わが家の避難先(親類宅・避難所など)	家族が離れ離れになったときの集合場所

家族の名前	血液型	会社・学校の電話番号	携带電話番号